

第31回公募2020日本ジュエリー展

JAPAN JEWELLERY COMPETITION

■開催目的・主旨

公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会が開催する公募展は、広く実作品を公募し、審査・表彰することにより日本のジュエリーデザインの発展と向上を目的とし、1964年協会創立以来隔年に開催しております。

本展は、日本を代表する公募展として内外にその実力を示し、ここから多くの優秀なデザイナーが育ち日本のジュエリーデザインを担っております。

また、今回の公募展では広く海外にも応募を広げ、国際的な視野からジュエリーの新しい可能性を追求し合い、より魅力ある高いレベルのジュエリーを日本から世界へ発信していくことを目指します。

なお、受賞はじめ入選作品は、一般の人々に向けて展覧会を実施し、ジュエリーをとおして人々の豊かな生活文化の向上に寄与するとともに、教育、産業界へ優れた次代デザインを提案して参ります。

ー応募者にむけて主旨ー

ジュエリーの持つ役割は時代とともに進化しております。新しいデザインや素材の魅力、それを引き出す確かな技術は、一般的な装身具の枠を超え一つの文化として人の心を飾ります。心を動かすジュエリーの可能性を秘めた作品を公募します。

2019年秋より上記の主旨をもとに、公募を開始し、2020年3月26日に審査を行ないました。

審査員 招待審査員 桂盛仁（重要無形文化財保持者）

川上典李子（デザインジャーナリスト）

審査委員長 黒沢秀二（JJDA会長）

審査員 フジタジュリオ（JJDA理事）、柏原エリナ（JJDA会員）、三木稔（JJDA会員）

- <選考基準>
- ・創造性があること
 - ・独創的であること
 - ・提案性があること
 - ・素材及び技術が的確であること

<応募内容> あらゆる素材が使用できる。装身具として着用できるもの。
既成の枠にとらわれない新しいジュエリー。

- <応募部門>
- ・一般部門
 - ・under26部門（2020年3月23日時点で26歳以下の者）
 - ・JJDA会員部門
 - ・海外部門

審査結果

- 応募者 311名 内訳：一般部門116名／under26部門52名
JJDA会員部門103名／海外部門40名 総点数 710点
- 入選者 **254名** 内訳：一般部門81名／under26部門41名
JJDA会員部門95名／海外部門37名 総点数 **639点**
- 入賞 入選254名の中から大賞1名、優秀賞2名、under26部門賞1名、海外部門賞1名、招待審査員賞2名、JJDA審査員特別賞1名、奨励賞6名、特別賞1名 計15名が受賞となりました。

- 大賞 安藤 康裕（秋田県） ネックレス1点／一般部門
- 優秀賞 林 珠代（東京都） ネックレス1点／一般部門
Denis Sozin（ロシア） チョーカー1点・リング1点・ブローチ1点
／海外部門
- under26部門賞 渡邊 良太（東京都） ブローチ3点／under26部門
- 海外部門賞 Malgorzata Kalinska（ポーランド） ブローチ3点／海外部門
- 招待審査員賞 桂盛仁賞 長谷川 真希（石川県） ネックレス1点／JJDA会員部門
- 招待審査員賞 川上典季子賞 クァン ヒド（東京都） リング2点・ブローチ2点・ピアス1点／一般部門
- JJDA審査員特別賞 香月 珠子（神奈川県） ブローチ5点／一般部門
- 奨励賞 海田 直也（大阪府） リング3点／一般部門
小西 舞衣（千葉県） ブローチ3点／under26部門
小林 輝子（東京都） ペンダント2点／JJDA会員部門
松浦 峰里（静岡県） ブローチ5点／JJDA会員部門
Manuela Sousa（ポルトガル） ブローチ4点／海外部門
Romana Toson（オーストラリア） ブローチ4点／海外部門
- 特別賞 日本ジュエリー協会賞 松田 充弘（東京都） ブローチ3点／JJDA会員部門

授賞式・展覧会開催概要

■授賞式 日時 2020年6月17日（水）16：00～16：30 会場 東京都美術館 1階 第4展示室

■会場会期

東京都美術館 1階 第4展示室

2020年6月17日（水）～6月21日（日）9：30～17：30（入場は17：00迄、最終日13：30迄 入場は13：00迄）

東京都台東区上野公園8-36 TEL03-3823-6921

■入場料 一般500円 学生300円

■展示内容 入賞及び入選作品 254名、639点

■主催 公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会

■後援

経済産業省

文化庁

公益財団法人日本デザイン振興会

一般社団法人日本ジュエリー協会

公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会

公益社団法人日本クラフトデザイン協会

公益社団法人日本インテリアデザイナー協会

公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会

公益社団法人日本サインデザイン協会

一般社団法人日本空間デザイン協会

公益社団法人日本パッケージデザイン協会

一般社団法人総合デザイナー協会

日本経済新聞社

■協賛

栄光時計株式会社

一般社団法人日本ジュエリー協会

学校法人水野学園専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

以上

第 31 回公募
2020 日本ジュエリー展大賞決定
安藤康裕さんのネックレス

1965 年より隔年で開催を続けてきた日本ジュエリー展は、今回で 31 回目を迎えました。ライフスタイルの変遷とともに、ジュエリーのもつ役割も変化してきています。その中で、本展は時代にあったジュエリーの可能性を引き出すとともに、ジュエリー作家の登竜門として、多くのアーティストを輩出しています。

今回は、応募総数 311 名、710 点の応募がありました。その中で、大賞には一般部門に応募された、安藤康裕さんのネックレスが選ばれました。

大賞受賞作品は、silver と K20 の細い線を、秋田県の伝統工芸銀線細工技法を新しい表現として創意工夫した作品です。一見華奢に見えるフォルムは線の重なりと構成で強い形にまとめられ、ジュエリーの条件である美しさ、細工技術の高さ、もっとも大切な気品の高さが現れている作品です。

安藤康裕さんのプロフィール

1992 東京藝術大学大学院 彫金 修了

1995 秋田公立美術工芸短期大学 講師

2017 秋田公立美術大学 教授

国内外で作品を発表

6 月 17 日から 6 月 21 日にかけて展覧会を開催し
639 点の授賞及び入選作品を展示します

※展覧会は状況により開催に変更が生じる場合がございます。

主催：ご取材お問合せ先

 **公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会**
Japan Jewellery Designers Association
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-11-7 アライビル8階
Tel.(03)3523-7344 Fax.(03)3523-7346
JJDA sec@jjda.or.jp <http://www.jjda.or.jp>



第31回公募2020 日本ジュエリー展

大賞

安藤 康裕 / ANDO Yasuhiro (一般部門)

ネックレス 素材 ゴールド (K20)・シルバー